

月	教材	単元	単元名	実施 時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF/LT/WC との関連
	Let's Try 1	1	Hello! あいさつをして友達 になろう ・様々な言語があるこ とに気付く	2	【コ】相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶 を交わそうとする。 【慣】挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。 【気】世界には様々な言語があることに気付く。 ※児童が初めて外国語に出会うことから、評価結果を記録し ないが、目標に向けての指導は行う。	・映像資料を視聴し、世界には様々な言語があることを知る。 ・名前を言って挨拶をする。 ※この単元で、How are you? I'm (happy).の表現に出会 うが、十分ここで慣れ親しむ時間がないため、この単元以降毎時 間丁寧にこれらの表現に十分慣れ親しむようにする。	Hello. Hi. I'm (Hinata). Goodbye. See you. ※この単元でHow are you? I'm (happy).の表現を扱う。	挨拶 (hello, hi, goodbye, see you), friends, I, am ※この単元で、how, are, 気持ちを表す語 (fine, happy, good, sleepy, hungry, tired, sad, great) を扱う。	【LT1－U1】 全ページ	HF1-L1
	Let's Try 1	4	I like blue. すきなものをつたえ よう ・日本語との音声の 違いに気付く ・英語の表現に慣れ 親しむ	4	【コ】進んで、好みを尋ねたり答えたりして伝え合おうとす る。 【慣】色の言い方や、好きかどうかや何が好きかを尋ねたり 答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】多様な考え方があることや、音声やリズムについて外 来語を通して日本語と英語の英語の違いに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちの描く虹の絵を見て違い に気付く。 ・友達の好き嫌いを予想してインタビューする。 ・自分の好きなものと言って自己紹介をする。	I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).	what, like, do, don't, 色 (red, blue, green, yellow, pink, black,white, orange, purple, brown), スポーツ (soccer, baseball, basketball, dodgeball, swimming), 飲食物 (ice cream, pudding, milk, orange juice), 果物・野菜 (onion, green pepper, cucumber, carrot), rainbow ※What ~ do you want?の表現をここで扱う。	【LT1－U4】 全ページ	HF1-L4 HF1-L5
	Let's Try 1	6	ALPHABET アルファベットとな かよし ・大文字の読み方（名 前読み）に慣れ親しむ	4	【コ】進んで、自分の姓名の頭文字を伝え合おうとする。 【慣】活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の大文字で表されているものがあ ることに気付く。	・映像資料を視聴し、大文字の様々な表示を見て何を表してい るかを考える。 ・児童用テキスト誌面から大文字を探す。 ・自分の姓名の頭文字を伝え合う。	(Card 'A'), please. Here you are. Thank you. You're welcome	大文字 (A-Z), card, alphabet, please, here, thank, welcome, 数 (21-30, 0), book, drum, fish, gorilla, hat, ink, jet, king, monkey, notebook, pig, queen, rabbit, sun, tree, umbrella, violin, watch, box, yacht	【LT1－U6】 全ページ	HF1-L6
	Let's Try 1	8	What's this? これなあに？ ・日本語との言葉の成り 立ちの違いに気付く ・2往復以上のやり取り	5	【コ】進んで、クイズを出したり答えたりしようとする。 【慣】身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり、 それが何かを答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】外来語とそれが由来する英語の違いに気付く。	・映像資料を視聴し、ある物が何かを考えて答える。 ・あるものについてのヒントを聞いて、それが何かを考えて答 える。 ・あるものについてヒントを考え、クイズを出したり答えたり する。	What's this? Hint, please. It's (fruit). It's (green). It's (a melon). That's right.	it, hint, 動物 (elephant, tiger, owl, raccoon dog), 昆虫 (dragonfly, grasshopper, spider, moth), nest	【LT1－U8】 全ページ	HF1-L4 HF1-L7
	Let's Try 1	9	Who are you? きみはだれ？ ・まとまりのある話を聞 いて分かる	帯で 扱う	【コ】進んで、絵本などの短い話を反応しながら聞くととも に、台詞を真似て言おうとする。 【慣】誰かと尋ねたり、それに答えたりする表現に慣れ親し む。また、絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分 かる。 【気】日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付く。 全15時間中、帯活動として10～12時間で扱う。	・絵本の読み聞かせを聞いたり、絵本についての質問に答えたりする。 ・台詞を真似て言う。	Are you (a dog)? Yes, I am. / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I? Hint, please.	who, 動物 (cow, dragon, snake, horse, sheep, chicken, wild boar), 状態・気持ち (long, shiny, scary, round, furry), 身 体の部位 (head, eyes, ears, nose, mouth, shoulders, knees, toes), not	【LT1－U9】 全ページ （6～7時間扱い） 【story Book "In the Autumn Forest】をU9を終えた後に扱 うと効果的である。 （4～5時間扱い）	HF2-L7